



12月31日、寒い中たくさんの方が、除夜の鐘を撞きに
されました。

人間には、108の煩惱があるといわれます。その煩惱と
は、人間が過去・現在・未来に渡って経験する多くの心の迷
いや、苦しみの事を言うそうです。1年の最後の日、煩惱を
なく意味を込めて108回の鐘を撞き鳴らします。

東円寺では、108個の飴を用意します。鐘を撞いて頂く
方に飴を一個お渡しします。今年も無事に、除夜の鐘を撞
事ができました。

日暮不動尊



お護摩の様子



東円寺では毎年、12月29日に餅つきをします。

昔は、12月25日でした。村史によると、お寺の餅つき
を持ってから25日以降、檀家さんや村内で餅つきが行われた
そうです。

機械でお餅をついていた時代もありました。しかし、お正月
には、昔ながらの杵と臼でついたお餅を仏様にお供えしたいと思
いました。「苦をつく」・「福餅をつく」とも言う事もあり、逆
暦起の29日にしています。檀家の皆さんの一年間の苦をつ
き、来年も良き年となるよう祈りを込めて福餅をついています。

大晦日は除夜の鐘



恒例の初不動交通安全・厄除け祈願祭が、富士吉田警察署の所長
さんを始め、富士吉田地区交通安全協会会長、忍野村の交通安全協
会の役員さん、各種団体の方々や檀信徒の皆様の参列のもと、今年
も盛大に行われました。皆さん、それぞれの願いを護摩木に込めて
お祈りしました。

お不動様のご利益でしょうか、ここ忍野村では交通事故ゼロの日
が、四千日以上も続いています。ありがたいことです。

東円寺にあるお不動様は、江戸時代までは富士山の一合目、鈴原
大日堂に安置されていましたが、明治の廃仏毀釈の時に、富士山よ
り下ろされて、東円寺に祀られました。古来より、言士修驗者や言
士講の人々に信奉されてきた、靈験あらたかなお不動様です。

祈願祭は毎年1月28日ですが、祈願用の護摩木はいつでも用
意してあります。本堂の中のお不動様の所にありますので、ご自由
に願いを書いておいて下さい。

ある程度集まつたらお書き上げ祈願を致します。



平成23年

春波岸号

編集・発行
天台宗 東圓寺
電話: 84-4114
Fax: 84-4104

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、日ごとに春めいてきました。各地からは桜の便りが聞かれるこ
の頃です。間もなく忍野の里も桜で彩られることでしょう。さて、檀信徒の皆様にはお変わりもな
くご健勝のこととお喜び申し上げます。常日頃より皆様の菩提寺、東圓寺に対する暖かいお心遣
いやご協力に、衷心より感謝申し上げます。これからも住職・檀徒総代はじめ檀信徒の皆様と協力
して、お寺のさらなる発展を目指し努力を重ねますのでご支援宜しくお願い申し上げます。

合掌

東圓寺子育地蔵尊

建像300年記念 大祭

東圓寺に祀られている子育地蔵尊（石像）は「正徳元年（1711年）6月吉日 念仏供養講中」の銘が書かれています。今年は当時の忍草の普男普女が奉納してから、丁度300年になります。そこで300年の節目として、地蔵祭り恒例のオカリナ演奏会に加えて所願成就のための地蔵護摩を嚴修することになりました。300年もの長きにわたり、忍草の子供達を見守って来て下さったお地蔵様です。この機会に皆様の代わりに祈願をいたしますので、下記の祈願文を参考にして護摩木を奉納しましょう。

護摩木 一願意300円

地蔵前掛け 一枚300円

祈願文例

安産祈願 子授祈願 子孫繁栄 無病息災 心身健全
病気平癒 開運招福 家内安全 交通安全 恋愛成就
学業成就 良縁成就 厄難消除

仏參金等納入口座変更のお知らせ

これまでの口座振り込みは銀行口座のため、振り込み手数料がかかりました。大変ご迷惑をおかけしましたが、この度郵便局の口座を新設しました。郵便局ではカードを使用しての振り込みは無料です。これからは下記に振り込んでください。
郵便局口座 記号10800 番号6654231
口座名義 トウェンジ 又は 東圓寺
尚、山中銀行口座も従来通りご利用できます。

山中銀行 東圓寺支店

口座 普通 121086 東圓寺

壇信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして、暖かなご支援ありがとうございます。今年は格別寒く感じた冬でしたが、梅の便り、桜の便りを耳にすると、春遠く感じる忍野村にも、春がそこまで来ていることを感じさせてくれます。

今年も4月24日(日)には、子育地蔵尊祭り、オカリナの演奏会、バザーなど毎年恒例の催し予定しています。

近年は、子供がなかなか授からない、授かっても育たず悲しい思いをされている方、悩んでおられる方が多いと聞きます。昨年までは、地蔵尊のお堂の前で、住職とご詠歌の方々が念佛を唱える儀式をしていました。今年は、子育地蔵様造像300年を記念して今年から、お堂の前で護摩を焚くこととなりました。

1月28日の初不動大祭では、本堂の中で護摩を焚いています。そのため敷居が高く、躊躇を感じてしまわれるのか、参加下さる方はほぼ決まっています。東円寺の檀家さんの中には、護摩を焚いているところを見たことがない、そのような行事が行われていることを知らない方が大勢いらっしゃると思います。

私たちの生活にお地蔵様は身近に存在しています。道路の脇に目を向けると、お地蔵様は記られていて、「お地蔵様って、こんなに祀られていたの」と想像以上に多いことに驚かれると思います。しかし、気がつかないからでしょうか、遠い存在になっているように感じます。年に一度の地蔵尊祭に、願掛けをしてみてはいかがでしょうか。願掛けの護摩木が焚かれる様子は、「仏様が、私の願いを聞いてくださっている」そう思える儀式です。見えない仏様の存在を感じると、「もう少し、がんばってみよう」という気持ちになると思います。

いじめ、うつ病、自殺等々、少しの心の支えがあったら、何かが変わっていたかもしれません。現在いじめられている人、病に苦しむ人、本人も辛いことだと思いますが、ご家族も苦しい思いをされていると思います。立場によって悩みは違います。けれども、苦しく辛い気持ちは同じです。また、その悩みは、誰も変わってあげることができません。仏様に祈ることで、心が救われる事を、私は信じています。お寺は、仏様と人が繋がるための橋渡しが役目なのかなと、感じるこの頃です。

多くの方がお参り下さいますよう、心よりお待ちしています。



バザーのお知らせ

今年も、インド子供基金のため、神奈川の平塚にあります、妙圓寺さんの奥様とお手伝いの方々がバザーを開催いたします。インドの雑貨など、品数豊富です。

東円寺においても、缶詰や手作りのリンゴジャムなどを予定しています。お気軽にかけください。

比叡山団参 新霊供養・先祖供養の旅 案内

恒例の比叡山団参を今年も下記により実施します。まだ時期が早いですが、次の東円寺だよりの発行は、お盆号で、この時には間に合いません。そのため、今回彼岸号で案内しました。参加希望の方はお早めにお寺か総代さんまで申し込んでください。

記

1. 月 日 平成23年10月18日(火) - 20日(木)

2. 参加費 55,000円

3. 参加者 40名(定員になり次第締め切らせていただきます)

4. 旅 程 (暫定案です。皆さんのご希望により、若干の変更も可能です。)

1日目：東円寺 --- 御殿場 ic === 東名・新名神 === 京都東 ic --- 比叡山
(先祖供養)

2日目：比叡山諸堂参拝 ----- 妙法院・三十三間堂 ----- がんこ(昼食) ----- 八つ

橋本舗 ----- 京都東 ic === 名神・中央 === 園原 ic ----- 星神温泉

3日目：星神温泉 ----- 信濃比叡(参拝) ----- 駒ヶ根(昼食・リンゴ狩り) -----

駒ヶ根 ic === 中央 === 双葉 sa(夕食) === 河口湖 ic ----- 東円寺

今年も八海・新名庄川の清掃活動を行います。

清掃活動を統けて、5年目に入りました。今年も毎月8日に清掃・除草活動をします。雨などで日にち変更の場合は事前に連絡します。多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

第1回 櫻祭り開催

4月23日・24日にNPO法人忍草なごみの会主催の桜祭りが行われます。東円寺でもこのお祭りの中に、地蔵祭護摩厳修・オカリナ演奏会を加えていただきました。多くの皆様のご参賀をお待ちしております。

御音堂再建基金 清財寄進者芳名

平成22年12月吉日	金30万円	渡辺寿久殿
	金10万円	天野益彦殿
平成23年1月吉日	金30万円	大森 積殿
	金30万円	大森一夫殿
2月吉日	金10万円	長田利久殿

一口法話 「日々是好日」

今、現在、この一瞬、此処の場所に、自分は生きています。しかし、私たちの命は永遠ではありません。必ず死がやってきます。だから一瞬の時間も無駄には出来ません。今日、この時間、この場所で、全力を傾けて生きること、日々一刻一時、今が最上の時と思って生きること、これが「日々是好日」ということです。